

フブ・服部の中国通信

春節です！！

実はこの時期、私にとっては恐怖の時期であります。

はい、中国工場が停産してしまうので仕事にならず、毎年首が飛ばないかヒヤヒヤする時期なのです。

そしてもう一点。中国からの情報更新も止まるのでメルマガのネタが無い！

何を書くのだ今日は・・・と、途方に暮れる時期でもあります。

そこで

服：先輩ー！ お願いしていたメルマガネタ、落ちていませんでしたか？

今：ないな。・・・

服：そこをなんとか・・・もう二十日なのでお願いしますよ。

今：久しぶりの中国で忙しい。まあ、頭の片隅には置いておく。

服：・・・

藁をも掴む思いで中国出張中の先輩社員今井に、メルマガネタを取材して欲しいと依頼していたのですが自身久しぶりの訪中ということもあり、つれない返事をされてしまい、まことに遺憾ながら今回は休載させていただきます。

・・・と言おうとした瞬間、隣のオカザキからもなにやら睨まれる始末。

と、いうわけで気を取り直して今月は苦しまぎれの行教稼ぎに期待の新石種情報からいってみましょう！

新石種：G1793



青御影市場では朗報と言えるかもしれません。

G1790 に似ている石で、原石価格から計算すると G1790 よりも少しお安くできそうな石です。メーカーの説明では湖北省産と言う事ですが、石目は湖南省に近そう、省境あたりかもしれません。

まだ得体の知れないところがあり、産地が産地だけにサビのリスクがまだ除去しきれないのですが、この石は春節明けに取材してきたいと思います。



(↑丁場写真)

中国公司の「神」対応

神対応、塩対応という言葉をご存知でしょうか。辞書によると

【神対応】：主に企業のクレーム対応などについて、驚き感心するほど行き届いた対応に対して用いられる表現。不具合製品の修理サービスに関する手際の良さや、配慮に満ちたサービスなどに関する最大級の好評価を表す語として用いられることが多い。

【塩対応】：そっけない、愛想のない、冷淡な接し方を指す言い方。いわゆる「しょっぱい」対応という意味の語。

「しょっぱい」は主に味の塩辛さを表現する語であるが、この他に、表情などに不快さが表れている様子を指すことがある。「(相手を)舐めている」という表現が

連想されている場合もある。

とのことですよ。

某アイドルグループのファンサービスに対する評価で市民権を得た言葉のように
思いますが、私たちの仕事は日々「塩」対応との戦いです。

もちろん、神対応にするも塩対応にするも私たちの腕次第、と言う認識で仕事には
臨んでおりますが、仕事の技量とは関係無しに自分の人柄で中国から神対応を引き
出した男がいます。隣に座っているインド担当時々中国ヘルプのオカザキです。



↑中国版LINEとでも言いましょうか、微信というアプリの画面です。

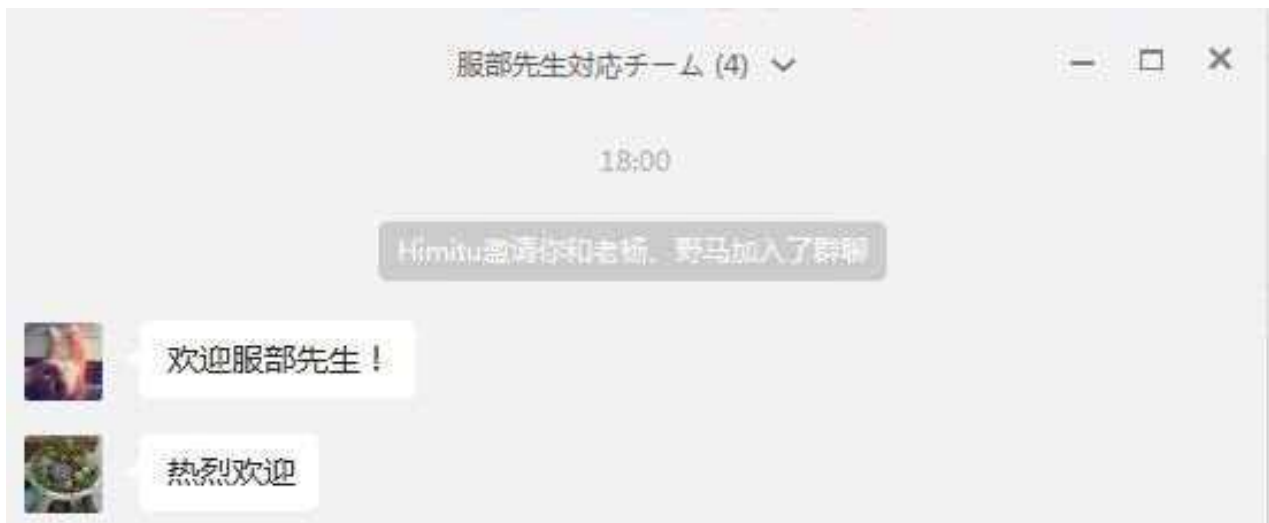
岡崎先生対応チームですよ！

彼一人のために専任の担当者が3人もつくと言うのです。

**まあ、彼が仕事熱心すぎて先方の社長さんにあまりにも立て続けに電話をするので
「やっという」と部下に仕事を投げた感が無くはありませんが、それでも専任担当
者3人と言うVIP待遇はさすが貿易部のプリンスです！**

あ、別に遊んでいるわけではありませぬので・・・

仕事はいたって真面目にやっております本当です。なお、「オカザキだけいいなー」
と言うような事を冗談で言っていたら面倒くさくなったのでしょ。



服部対応チームも作ってくれました(笑)。

・・・あの、本当に遊んではいけませんので減給とかは勘弁してください・・・汗

それでは今回もこのあたりで。来月こそは取材もきっちりとした記事を書きたいと心に誓う次第であります。

また来月お会いしましょう。再見。

2016/02/01 服部